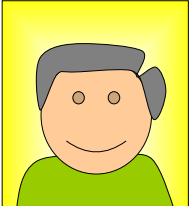


2022年 受講申込書 兼 職長歴証明書

講義・試験希望地（希望地を○）	
講義希望地：	北海道・新潟・岡山
試験希望地：	北海道・新潟・岡山

受講（申込）者	ふりかな 氏名	_____ (印)			受講者写真貼付位置  【写真2枚準備】 （一枚貼付） （一枚添付） 【裏面氏名記入】 ・無帽 ・3か月以内の撮影 寸法：横24mm*縦30mm			
	生年月日	_____	年度末 現在年齢	_____			男・女	_____
	〒 自宅住所	_____						
	電話	_____	携帯電話	_____			FAX	_____
	E-mail	_____						
	作業内容	施工		証明者との関係			_____	
	所属会社	ふりかな	_____				業種	建設業の許可番号
	名称	_____		建具工事業	(般-)第 _____ 号			
	〒・住所	_____						
	電話	_____		FAX	_____			
E-mail:	_____				入社日	_____年 _____月 _____日		
団体	証明者	_____ (印)			受講申込者の実務経験及び職長歴は以下のとおり相違ありません。			
C W 工としての職歴 金属建具・ シヤッター		所属会社	所在地(市町村名)	期間	年ヶ月			
	現在①	_____	_____	～	年 ヶ月			
	前②	_____	_____	～	年 ヶ月			
	前々③	_____	_____	～	年 ヶ月			
	④	_____	_____	～	年 ヶ月			
	⑤	_____	_____	～	年 ヶ月			
		延べ10年間以上		申込締切日まで通算	_____年 _____ヶ月			
職取得資格	名称	別紙に(写)添付の事!		認定・修了証番号	取得日・受講日			
	ビル用サッシ施工作業 1級	もしくは		_____	_____			
	金属製カーテンウォール工工作業 1級	_____		_____	_____			
	職長教育（労働安全衛生法60条、同規則40条）	_____		_____	_____			
職長歴	建築工事名	場所(市町村)		職長期間	年ヶ月			
	_____	_____		～	年 ヶ月			
	_____	_____		～	年 ヶ月			
	_____	_____		～	年 ヶ月			
	_____	_____		～	年 ヶ月			
	_____	_____		～	年 ヶ月			
		延べ3年間以上		申込締切日まで通算	_____年 _____ヶ月			
関係会社・団体名		_____		施工管理部門責任者名	_____			
※受講者が証明者本人のとき、署名、押印してください。				署名				
この証明事項に相違ある場合には合格を取消されても異存のないことを誓約いたします。				_____ (印)				
以上、記載事項に相違なく、試験手数料 ¥20,900 を郵便振替の上、受講申し込みます。								
(更新手数料の振込領収書の写しは、受講申込書 兼 職長歴証明書と一緒に登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者制度運営委員会宛送付する)								

主催：(一社)建築開口部協会 ・ (一社)日本サッシ協会
登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者制度運営委員会

郵便払込加入番号：00170 = 3 = 559432 日本サッシ協会

2021/4/1 付

登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者 講習受講申込書 兼 職歴証明書 記入方法（手入力用）

受講(申込)者欄の記入方法

No.1

- ①氏名（ふりかな） 受講者氏名を記入
 ②講義・試験希望地 2022年度開催地の希望地「北海道」・「新潟」・「岡山」のいずれか1か所を丸で囲む

出張等で講習と試験を同会場で受講できない場合は、「講習希望地」と「試験希望地」を別々に指定しても構わないので、違う会場を指定する場合は事前に事務局に問合せして確認する

- ③生年月日 記入方法は「1980/1/1」・「S55.1.1」で記入
 ④年度末現在年齢 修了証発行時の2023年3月31日現在の年齢を記入
 ⑤男・女 受験者の「男」・「女」別を丸で囲む
 ⑥〒・自宅住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
 ⑦電話 市外局番まで記入
 ⑧携帯電話 緊急連絡用に使用のため、お持ちの方は記入
 ⑨E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入
 ⑩Fax 市外局番まで記入

⑪作業内容	1_アルミサッシ CW	2_アルミサッシ
	3_カーテンウォール	4_鋼製ドア シャッター
	5_シャッター	6_鋼製ドア
	7_金属建具総合	
⑫証明者との関係	経営者と社員	事業所代表 本人
	所属長と部下	元請責任者と常雇者

所属会社・団体名欄の記入方法

- ①名称（ふりかな） 所属会社・団体名を記入
 ②業種 建具工事業
 ③建設業の許可番号 記入例：（般-24）第00000号
 ④〒・住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
 ⑤電話 市外局番まで記入
 ⑥Fax 市外局番まで記入
 ⑦証明者 証明者の役職と名前を記入に押印
 ⑧E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入：受講者に転落が取れない場合に使用

金属建具工・CW工・シャッター工としての職歴欄の記入方法

※ **申込締切日まで、通算10年間以上の職歴が無い場合は申込みできません。**

- ①所属会社 在籍していた会社名もしくは「自営」を記入
 ②所在地（市町村名） 在籍していた会社名の都道府県と市町村を記入
 ③期間 在籍していた会社名もしくは「自営」期間の最初と最後を記入
 ④年 ヶ月 在籍していた会社名もしくは「自営」TOTAL期間を記入
 ⑤年 職歴通算期間の「年」を記入
 ⑥ヶ月 職歴通算期間「年」の残り「ヶ月」を記入

※ 「写しの添付無し」、「認定番号・終了証番号」、「取得日・受講日」未記入の場合は未取得と判断します。

①名称	サッシ施工一級技能士	1級施工管理技士
	カーテンウォール施工一級技能士	1級施工管理技士
	職長教育受講	優秀施工者国土交通大臣顕彰者
②認定・修了証番号	職長教育受講の「団体名」と「終了証番号」を記入 優秀施工者国土交通大臣顕彰者は「認定番号」を記入 その他は、「認定番号」を記入	
③取得日・受講日	②認定・修了証番号の「取得日」または「受講日」を記入	

職長歴欄の記入方法

※ **申込締切日まで、延べ3年間以上の職長歴が無い場合は申込みできません。**

- ①職長を務めた建築工事名・場所(市町村名)…都道府県と市町村を記入
- ②職長期間 職長を務めた物件での期間の最初と最後を記入
- ③年 ヶ月 職長を務めた物件でのTOTAL期間を記入
- ④年 職長を務めた物件の延べ期間の「年」を記入
- ⑤ヶ月 職長を務めた物件の延べ期間の残り「ヶ月」を記入

誓約欄の記入方法

署名・押印 受講申込者が代表者の場合で、証明者がいない場合に名前を記入し押印する

注意：受講者が証明者本人の時、自署、押印してください。

署名：証明者がいる場合は未記入でOK！

※受講手数料の振込領収書「写し：コピー」は、受講申込書 兼 職長経歴証明書と一緒に、日本サッシ協会事務局宛送付下さい。

2022年 受講者 実務経験証明書

受講者 氏名					講義・試験希望地（希望地を○）	
					講義希望地：	北海道・新潟・岡山
			試験希望地：	北海道・新潟・岡山		
所属 会社 ・ 団体	フリカナ			業種	建設業の許可番号	
	名称			建具工事業	(般-)第 号	
	〒・住所					
	電話		Fax			
	証明者		(印)	E-mail		
受講申請者の実務経験は下記のとおりであることを証明します						
金属 建具 工又 はカ ーテ ンウ ォール 工又 はシャ ッター 工とし ての実 務経験	建築工事名	場所	現場地位	実務稼働期間	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			-	~	年 月	
			職長・施工員	~	年 月	
			実務経験上記 計		~	年 月
			上記以前		~	年 月
実務経験延べ10年間以上				通算年. 月⇒	年 月	
※受講者が証明者本人のとき、署名、押印してください。 この証明事項に相違ある場合には合格を取消されても 異存のないことを誓約いたします。				署名 (印)		

登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者 受講者 実務経験証明書 記入方法（手入力用）

受講者氏名と講義・試験希望地欄の記入方法

No.3

- ①氏名 受講者氏名を記入
- ②講義・試験希望地 2022年度開催地の希望地「北海道」・「新潟」・「岡山」のいずれか1か所を丸で囲む

出張等で講習と試験を同会場で受講できない場合は、「講習希望地」と「試験希望地」を別々に指定しても構わないので、違う会場を指定する場合は事前に事務局に問合せして確認する

所属会社・団体欄の記入方法

- ①名称（ふりかな） 所属会社・団体名を記入
- ②業種 建具工事業
- ③建設業の許可番号 記入例：（般-24）第00000号
- ④〒・住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
- ⑤電話 市外局番まで記入
- ⑥Fax 市外局番まで記入
- ⑦証明者 証明者の役職と名前を記入に押印
- ⑧E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入：受講者に転落が取れない場合に使用

金属建具工又はカーテンウォール工又はシャッター工としての実務経験欄の記入方法

※ **申込締切日まで、通算10年間以上の職歴が無い場合は申込みできません。**

- ①建築工事名 記入例にならって記入
- ②場所 建築現場の所在地等を記入
- ③現場地位 職長若しくは施工員を囲む
- ④実務稼働期間 実務の期間の最初と最後を記入
- ⑤年ヶ月 物件従事期間「年」と「ヶ月」を「例にならって」記入

誓約欄の記入方法

署名・押印 受講申込者が代表者の場合で、証明者がいない場合に名前を記入し押印する

注意：受講者が証明者本人の時、自署、押印してください。

署名：証明者がいる場合は未記入でOK！